

つながり



生協は「おたがいさま」や「ささえあい」の精神を価値として大切にしています。私たちのくらしは、人のつながりでできています。組合員・職員一人ひとりの小さな点のつながりが、面となって広がっていくことをめざしています。

生産者と共に

コープしがのパートナーである産直産地は約70産地

お互い、対等・自立を基礎にしたパートナーシップを確立。産地や生産者との率直・正直なコミュニケーションを通し、生産実態を把握しています。また生産と消費の現場をつなぐため、多面的な組合員参加を推進しています。



産直・県内農産基金

産直商品・県内農産物の年間利用点数×1円を、その年の剰余金から積み立て、産地が被災した時のお見舞い金や、交流費用に活用しています。



産直産地へ台風21号被害のお見舞いを届けました(大中農友会)

マザーレイク滋賀応援基金

米登録商品利用募金(1円/1kg)など **338,215円**

珊瑚再生もずく基金

産直恩納村もずくのご利用1点に付1円 **92,398円**

コラム

産直こめ育ちさくらたまご 飼料米のとりくみ

「エサも地産地消」をスローガンとした飼料米の取り組みは今年で11年目を迎えます。産直こめ育ちさくらたまごの親鶏に給餌するエサのうち15%は、県内産のお米(飼料米)を使用しています。そのお米はJAグリーン近江、JAこうか、JAおうみ富士、JAレーク大津で生産されており、その量は年間約400t水田面積にして65haとなっています。

親鶏には初ママで与えています。飼料米は出穂以降、農薬散布はおこなわない、籾米水分は14.5%以下にするなどの品質管理をおこなっています。



全国の生協の仲間と共に

協同の力で被災地支援

7月初めの記録的な大雨によって、西日本を中心に甚大な被害が発生しました。被災地生協からの依頼を受け、全国の生協職員と共にボランティアセンターの運営支援を行いました。

(岡山県倉敷市真備町)



地域と共に

事業や活動を活かした見守り活動

コープしがでは、事業活動を通じて誰もが安心できる地域づくりに取り組んでいます。滋賀県全域をカバーしている宅配や夕食サポート弁当の配達業務を通じて、地域の異変を発見したときに自治体などにつながります。

協定締結の市町：米原市・草津市・長浜市・高島市(※)・近江八幡市(※)・彦根市(※)・愛荘町(※)・甲良町・多賀町・野洲市・大津市(※) (締結順) ※は、災害協定も締結している市町、他に守山市

滋賀県と滋賀県生協連合会は、「被害物資協定」を結んでいるため、上記以外の市町に対しても県からの要請で支援することが可能です。

子育て中のお母さんの見守り

1歳未満の子どもがいる家庭に毎月おむつなどを届ける事業を、2自治体から業務受託しています。子育て経験のある専任スタッフが、子どもやお母さんの健康状態の確認や、悩み事を聴くなど、孤独になりがちな子育て中のお母さんを支援しています。

東近江市「見守りおむつ宅配便」 2016年7月～
甲良町「見守りおむつお届け便」 2018年10月～



キッチンカー健康教室

平均寿命と健康寿命の差をどう埋めるかは、社会の課題です。食を支えるコープしがができるお役立ちとして2018年からスタートした出前型の健康教室です。(無料)

●2018年度開催回数：60か所



おたがいさまの気持ちで 組合員どうしのささえあい 「ささえあいサポート」

●利用時間 **3,485件**
●サポート活動時間 **5,805時間**
●サポーター組合員数 **1,882人**

2018年度ささえあいサポート内容(抜粋)

家事援助	1,484件
掃除・片付け・模様替え	757件
草取り・水やり・庭木選定	417件
ペットのお世話	358件
高齢者の話し相手・付き添いなど	207件

